先端脳科学研究と光量子医学の融合による精神神経疾患・診断治療薬創出と若手医学研究者活躍プラットフォームの構築

地方4大学連携

強みと人材の融合

- 山梨大学
  脳・グリア研究
  精神神経科学
- 富山大学
  生物学的精神医学
  和漢医薬学
- 浜松医科大学
  光量子医学
  創薬連携
- 福井大学
  小児精神医学
  光量子医学

各大学の独自の研究コミュニティを一元化、プラットフォーム共有の国際コミュニティを形成し、国際頭脳循環を促進

若手医学研究者活躍プラットフォーム

GLIAコアファシリティ

医学研究専門支援**人材**と先端**機器**の共用

- 申請書、スライド・ポンチ絵作成、国内外の研究機関とのコラボレーション等、包括的研究支援
  URA
- **UEA**
  教務関連の業務遂行、オムニバス・オンデマンド方式医学教育の導入による教育の効率化
- **先鋭ラボテクニシャン**
  研究者視点を持った高度専門技術支援人材の配置と育成
  R-SET 医学研究支援人材 Research-Support Expert Team
- **先端共用機器群**

GLIAコアファシリティを介した専門支援による医学研究の推進

専門的支援の提供

解析フィードバック

GLIAウェブネットワーク

DXの促進
支援人材・研究者間コミュニケーションの活性化
研究に必要な情報の一元化
情報発信

解析の依頼

共有機器の活用

大学横断、基礎・臨床・分野融合研究チーム

臨床医17名が参画

- 精神・融合チーム
- 神経・融合チーム
- グリア・光量子・薬理・創薬支援チーム
- 脳外・融合チーム
- 脳・グリア細胞
- 小児・融合チーム

分野と大学という枠を取り払う新しいチームと連携のあり方を実践

若手17名、女性9名、外国人2名が参画する多様なチーム

光量子医学コミュニティの形成

学外コミュニティの共有化

研究協力

国内研究機関等

- NCNP
- 国立長寿医療研究センター
- QST
- 東北大学・神戸大学・宮崎大学
- 浜松ホトニクス　など

プラットフォームと国際コミュニティとの関係強化
研究者の派遣と招へいを活性化・流動性の確保

- Université de Lausanne（仏）
- Linköping University（北欧）
- Johns Hopkins University（米）
- Icahn School of Medicine at Mount Sinai（印）
- McGill University（加）
- 韓国脳研究院（韓）　など

国外研究機関等

アウトプット

３年後

- 基礎と臨床、支援人材が真に連携した、分野横断・国際的研究が展開される持続可能な医学研究環境の構築
- データシェアリングと実用化支援の基盤構築
- 医学研究支援人材育成と専門性向上
- 次世代を担う医学研究人材の育成

中長期

- 地方大学発の広域医療情報連携と高度解析に基づく先進的研究モデルの構築
- 精神神経疾患の革新的診断薬・治療薬の創出

医学研究活性化